

由布市学力向上アクションプラン

令和元年度の結果が出ましたのでご報告するとともに、令和2年度（2020年度）の新たな指標をお示しします。

1. 学力の現状

令和元年度 全国学力学習状況調査 小6・中3対象

* 黄（全国よりも上）

教科	小6		中3		
	国語	算数	国語	数学	英語
由布市	67	67	70	57	53
大分県	67	67	74	61	55
全国	63.8	66.6	72.8	59.8	56.0

令和元年度 大分県の学力定着状況調査 小5・中2対象

* 黄（偏差値50以上）

教科 区分	小5国語		小5算数		小5理科		中2国語		中2社会		中2数学		中2理科		中2英語	
	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用
市 偏差値	53.1	51.3	52.7	52.5	51.6	50.7	51.5	50.6	49.7	49.9	50.1	50.9	51.4	50.5	50.3	50.3
県 偏差値	52.1	51.6	52.2	52.1	52.2	51.3	51.8	50.5	50.5	50.3	50.7	50.6	50.9	50.5	50.3	50.3
市 正答率	53.1	51.3	52.7	52.5	51.6	50.7	51.5	50.6	49.7	49.9	50.1	50.9	51.4	50.5	50.3	50.3
県 正答率	52.1	51.6	52.2	52.1	52.2	51.3	51.8	50.5	50.5	50.3	50.7	50.6	50.9	50.5	50.3	50.3
市 達成率	79.2	67.4	70.0	58.3	68.7	52.1	69.0	61.2	62.0	59.9	51.2	41.7	61.6	69.4	48.8	47.5
県 達成室	72.3	67.6	67.3	57.0	71.1	55.5	68.8	61.6	63.1	62.1	57.2	43.8	59.1	67.6	50.3	46.9

- 小学校5年は国語・算数ともすべて偏差値50を超えました。
- 小学校6年は国語・算数ともに全国平均を超えました。
- 中学校2年は、社会科以外すべて偏差値50を超えました。
- ◎各学年とも、偏差値50または全国値より上を目標にしていますが、ほぼ順調にクリアしています。今後も行動計画に沿って取組を進めます。
- 中学校3年は、弱点補強とともに基礎基本の徹底を進めています。
- 達成率（目標値を超える子どもの割合）を上げることが、引き続き今後の目標です。

2. 令和2年度の目標及び行動計画

目標

- 全国調査・県調査において平均以上をめざします。
特に、活用の力を向上させます。
- 低学力層の児童・生徒を減少させます。（達成率の向上）

目標達成のための行動計画

- 授業改善の取組を進めます。
「付けたい力を明らかにした授業をしていきます。」
 - ①小学校教科担任等を配置し、授業モデルを提示します。
 - ②授業モデルに沿った授業の研究会を行います。
 - ③授業モデルに沿った授業が行われているか、授業観察を行います。
 - ④児童生徒による授業評価を授業改善に取り入れます。
- 習熟度別の授業を取り入れます。
「個に応じた授業をしていきます。」
 - ①習熟度別指導推進教員を配置し、市全体の取組を進めます。
 - ②規模の大きな学校には、指導法工夫改善教員等を配置し、算数・数学で習熟度別の授業を行います。
 - ③習熟度別の授業の教材を研究します。
- 学力調査を活かした補充学習を行います。
「学習の定着を図ります。」
 - ①補充学習の教材や実施方法の研究を行います。
 - ②放課後子ども教室による補充学習を行います。
 - ③小学校1年から切れ間のない補充学習計画を行います。
- 小・中で連携した家庭学習の取組を行います。
「共通した家庭学習の取組を行います。」
 - ①小中連携をもとにした由布市版家庭学習の手引きの作成とその使用法を研究します。
 - ②中学校ブロックごとに重点課題を設定して取り組みます。

3. 目標に沿った成果指標

目標 1

- 全国調査において平均以上をめざします。（全国比）
特に、中学校の学力を向上させます。
「令和元年度 全国学力学習状況調査 小6・中3対象」

教科1	平成元年度 目標	令和元年度 結果	令和2年度 目標
小学校国語	+1.0	+3.2	+0.0
小学校算数	+1.0	+0.4	+0.0
中学校国語	+1.0	-2.8	+0.0
中学校数学	+1.0	-4.1	+0.0
中学校英語	+1.0	-3.0	+0.0

◎5項目中で1項目、目標を達成した。中学校数学の補充学習を進めている。

目標 2

- 低学力層の児童・生徒を半減させます。
達成率を高めることを目標にします。
*達成率とは、目標値に達した児童生徒の割合です。
「令和元年度 大分県の学力定着状況調査 達成率（県比）」

教科	平成30年度 結果	令和元年度 目標	令和元年度 結果	令和2年度 目標
小学校 国語	-1.2	±0.0	+5.7(達成)	±0.0
小学校 算数	+0.3(達成)	±0.0	+2.3(達成)	±0.0
小学校 理科	未実施	±0.0	-3.0	±0.0
中学校 国語	+2.9(達成)	±0.0	-0.3	±0.0
中学校 社会	未実施	±0.0	-3.4	±0.0
中学校 数学	-0.2	±0.0	-4.7	±0.0
中学校 理科	未実施	±0.0	+2.8(達成)	±0.0
中学校 英語	-3.1	±0.0	-0.3	±0.0

◎小学校の達成率が大きく向上した。中学校の達成率向上が課題である。
今後も、家庭学習や補充学習の組織的な改善を行っていく取組を継続する。

**目標1・2を通して、授業改善および補充学習について
調査対象学年のみならず、組織的な取組が必要である。**